

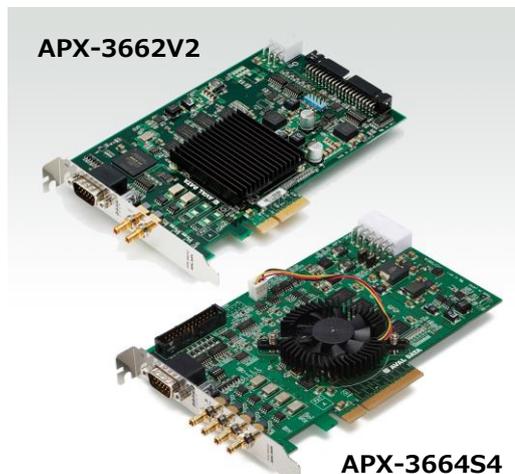
2 機種のコスト版 CoaXPress I/F 画像入力ボードを開発！

株式会社アバールデータ（以下アバール、代表：広光 勲、本社：東京都町田市旭町 1-25-10、URL：<http://www.avaldata.co.jp>、E-Mail: sales@avaldata.co.jp）は、2 機種のコスト版 CoaXPress インターフェース(以下 I/F)画像入力ボード「APX-3664S4」と「APX-3662V2」を新たに開発、2018 年 9 月 25 日より発売開始する。

「APX-3664S4」は、CoaXPress(CXP-6) Single カメラ 4 台を接続できる。また、「APX-3662V2」は、CoaXPress(CXP-6) Dual カメラ 1 台または Single カメラ 2 台を接続できる。それぞれのボードは、オンボード上に FIFO メモリや Work メモリとして使用可能な DDR3 SO-DIMM を装着している。システムバスは「APX-3664S4」が PCI Express 3.0 (Gen 3) × 8 レーン対応。「APX-3662V2」は PCI Express 2.0 (Gen 2) × 4 レーン対応。

CoaXPressI/F は同軸ケーブルを使用する産業用カメラインターフェース規格。大容量の画像データを長距離で高速転送できる。対応カメラも多数販売され導入も進んでいる。アバールデータでは規格公開最初期から様々なタイプの CoaXPressI/F 対応ボード製品を提供している。

製品名：CoaXPressI/F 対応画像入力ボード
型式名称 : APX-3662V2
受注開始 : 2018 年 9 月 25 日
出荷開始 : 2018 年 9 月 25 日
販売予定価格 : ¥158,000 (消費税別)



製品名：CoaXPressI/F 対応画像入力ボード
型式名称 : APX-3664S4
受注開始 : 2018 年 9 月 25 日
出荷開始 : 2018 年 9 月 25 日
販売予定価格 : ¥188,000 (消費税別)

■ 製品に関する問い合わせ先

株式会社アバールデータ 営業部
 電話：042-732-1030 FAX：042-732-1032
 電子メール：sales@avaldata.co.jp
 ホームページ：<http://www.avaldata.co.jp>

■ APX-3664S4 の特長

- CoaXPress 規格「J11A CXP-001-2013 CoaXPress Standard Version1.1」に準拠
- カメラ入力は CXP Quad に対応、同軸ケーブル 4 本で最大 25Gbit/s の高速伝送
- 同軸ケーブル 1 本でビデオ、制御、電源を転送
- PoCXP 機能を実装し、カメラに電源を供給
- 外部 I/O インターフェースを搭載、外部機器との連携や割り込みの生成が可能
- ストロボタイミング出力を搭載、外部照明装置に露光タイミングを通知
- 2GByte の大容量バッファを実装
- システム bus は PCI Express 3.0 (Gen3) 8.0GT/s×8 となっており、PC へ高速転送で転送
- RoHS 対応製品

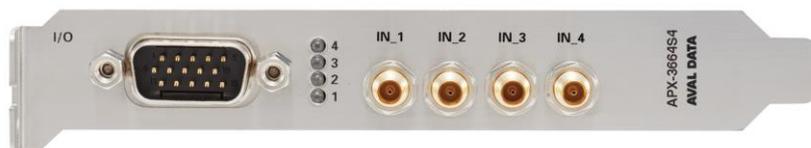


■ APX-3664S4 の主な仕様

項目	仕様
型名	APX-3664S4
画像入力 I/F	CoaXPress Rev1.1 CXP-6 Single(6.25Gbit/s) x 4 ※1～4カメラ接続：非同期可 DIN 1.0/2.3 4個搭載(9mm 間隔で配置)
画像入力データ	8,10,12bit モノクロ/RGB
カメラ電源出力	Power Over CoaXPress : +24V(13W) ※ボード内部で+24V 電圧生成
オンボードメモリ	DDR3 SO-DIMM 2GB
汎用 I/O	SDR コネクタ
汎用 I/O 割り込み	汎用入力：4ch(TTL/オープンコレクタ)
	汎用出力：4ch(TTL/オープンコレクタ)
	RS-422 入力：4ch 画像入力開始、DMA 終了、GPIN 等
FPGA 温度監視	有り
システム bus	PCI Express 3.0(Gen3) ×8 (8.0GT/S)
電源	+12V±8%
環境	動作温度：0～50℃ 湿度：35%～85% (無結露)
外形(基板)寸法	167.65mm x 111.15mm (突起物含まず)

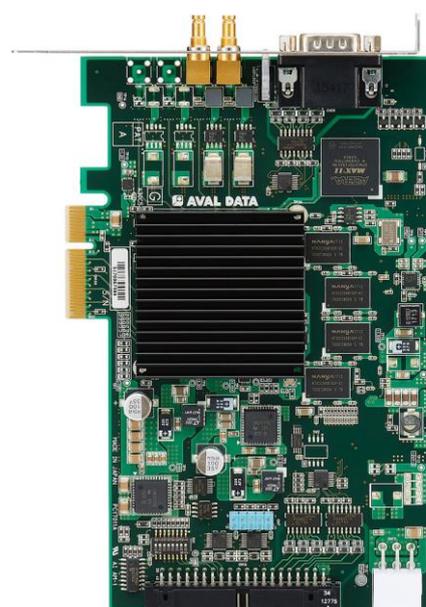
対応 OS	Windows
ソフトウェア(オプション)	開発キット : SDK-TransFlyer / SDK-AcapLib2

■ APX-3664S4 のインターフェース(パネル面)



■ APX-3662V2 の特長

- CoaXPress 規格「JIIA CXP-001-2013 CoaXPress Standard Version1.1」に準拠
- カメラ入力は CXP-6 に対応、同軸ケーブル 2 本で最大 12Gbit/s の高速伝送
- 同軸ケーブル 1 本でビデオ、制御、電源を転送
- PoCXP 機能を実装し、カメラに電源を供給
- 外部 I/O インターフェースを搭載、外部機器との連携や割り込みの生成が可能
- ストロボタイミング出力を搭載、外部照明装置に露光タイミングを通知
- 2GByte の大容量バッファを実装
- システム bus は PCI Express 2.0 (Gen2) 5.0GT/s×4
- RoHS 対応製品



■ APX-3662V2 の主な仕様

項目	仕様
型名	APX-3662V2
画像入力 I/F	CoaXPress Rev1.1
	CXP-6 Dual(12.5Gbit/s) x 1
	CXP-6 Single(6.25Gbit/s) x2 ※1~2カメラ接続 : 非同期可 DIN 1.0/2.3 2個搭載
画像入力データ	8,10,12bit モノクロ/RGB
カメラ電源出力	Power Over CoaXPress : +24V(13W) ※ボード内部で+24V 電圧生成
オンボードメモリ	DDR3 SO-DIMM 2GB
汎用 I/O	SDR コネクタ

News Release

AVALDATA CORPORATION

汎用 I/O 割り込み	汎用入力 : 14ch(TTL/オープンコレクタ)
	汎用出力 : 12ch(TTL/オープンコレクタ)
	RS-422 入力 : 4ch
	画像入力開始、DMA 終了、GPIN 等
システム bus	PCI Express 2.0(Gen2) ×4 (5.0GT/S)
電源	+12V±8%
環境	動作温度 : 0~50℃ 湿度 : 35%~85% (無結露)
外形(基板)寸法	167.65mm x 111.15mm (突起物含まず)
対応 OS	Windows
ソフトウェア(オプション)	開発キット : SDK-TransFlyer / SDK-AcapLib2

■ APX-3662V2 のインターフェース(パネル面)

